

平成30年度第2回地域創生推進市民会議 事前質問まとめ

事業No.	事業名	内容	担当課
13	「住むなら喜多方！」若者定住促進事業	○市内転居者の補助額を平成30年10月から、土地の取得要件が無くなり、建て替えも対象となった理由、補助基本額・配偶者加算額・子育て加算額共に20万円から10万円に減額改正された理由を教えてください。	企画調整課
15	三ノ倉高原花畑事業	○春は菜の花、夏はひまわり、秋はコスモスを栽培し、来場者が楽しめる花畑づくりを目指すことは大変素晴らしいが、土地を耕作し、種を蒔き、一連の栽培活動の労力と苦労は大変なものがあると思われます。作業に携わっておられる方と、そのおおよその人数を教えてください。 ○現在の花の栽培活動で苦勞していること、問題点、課題等を教えてください。	観光交流課
15 16	三ノ倉高原花畑事業 観光まちづくり推進事業	○広大な高原での事業目的を達成させるには、しだれ桜のようにオーナー制や、21世紀シアターのように栽培活動やイベントをサポートしてくれるボランティアを広く募集してはいかがでしょうか。みんなで一緒に体験・交流することで、郷土の良さを体感でき、共に支え合う地域づくり・まちづくり、また集客にもつながると思いますが、いかがでしょうか。	
15 16	三ノ倉高原花畑事業 観光まちづくり推進事業	○各種イベントが数多くあっても市内宿泊者が増えていない理由と対策をどう考えているのか。	
18	蔵のまち喜多方・蔵観光推進事業	○観光ボランティアの現在の登録者の人数と世代別構成を教えてください。また、高校生などの若者のガイドを増やすことを検討してほしい。	
19	広域連携による外国人観光客誘致のためのデジタルDMO整備推進事業	○一般市民に対して、外国語によるボランティアを増やすための外国語会話教室なども検討すべきと思われます。また、民泊制度を活用した外国人受入体制が必要だと思うので、検討してください。	
23	空き家対策事業	○喜多方で定期的にマルシェのようなイベントを行いたいが、場所がないので、空き家を借用できないかという若いお母さん方がいます。空き家の利活用はまちの活性化にも繋がると思いますが、イベントなどで使わせていただけるような空き家がありますか。また、あれば、借用料についても教えてください。	建築住宅課